

県庁キャリア公務員
GOES TO
三流スーパー★

カイカクするのは、ココロです★

キャリアとパートのミラクル改革エンタテインメント!

県庁の星

YUJI ODA ★ KOU SHIBASAKI

織田裕二 柴咲コウ

佐々木蔵之介 和田聰宏 紺野まひる 奥貫薫 井川比佐志 益岡徹 矢島健一 山口紗弥加 ベンガル 酒井和歌子 / 石坂浩二

原作:桂 望実(『県庁の星』小学館刊) / 監督:西谷 弘

製作:黒谷能成 戦山千広 永田芳男 安永義郎 細野義朗 亀井修 / 企画:永田洋子 / エグゼクティブ・プロデューサー:石原 隆 中山和記 / プロデューサー:春名 慶 市川 南 白井裕詞 池田祐二
脚本:佐藤信介 / 撮影:山本英夫 / 美術:瀬下幸治 / 照明:田部谷正俊 / 録音:武達 / 編集:山本正明 / 助監督:廣田 啓 / ライン・プロデューサー:前島良行 / 製作担当:竹井政章 / 音楽:松谷 卓
製作:『県庁の星』製作委員会 (東宝/フジテレビジョン/アイ・エヌ・ピー/博報堂DYメディアパートナーズ/S・D・P/小学館) / 制作プロダクション:共同テレビジョン / 配給:東宝 ©2005『県庁の星』製作委員会 四角形

www.kaikaku-movie.jp



日本映画界屈指の2大スター初共演!! その舞台は「県庁」×「スーパー」



歴代実写邦画興行収入第1位を記録した『踊る大捜査線 THE MOVIE2 レインボーブリッジを封鎖せよ!』。その日本映画の金字塔ともいえる作品に主演した織田裕二が次なる作品として選んだ舞台。それは「県庁」だった。『踊る〜』でノンキャリアの熱血刑事を演じた織田が、本作では一転して県庁に勤めるキャリア公務員を演じる。「解散総選挙」「郵政民営化」など巷でも政治が話題となりつつある昨今「書類が全て」「杓子定規」などとかくマイナスイメージのある公務員だが、そんな公務員の中でも果ては県知事を目指しているエリート中のエリートを演じる。そして、彼が派遣される研修先の三流スーパーで裏店長と呼ばれ事実上店を取り仕切っているパート店員を演じるのは、『着信アリ』『世界の中心で、愛をさけぶ』など出演作の全てがヒットに繋がっている人気女優の柴咲コウ。当代きっての2大スターが夢の初共演を果たす。監督は『白い巨塔』『ラストクリスマス』『エンジン』など数々の大ヒットドラマを手掛けてきたTV界のスターディレクター・西谷弘が映画初メガホンを取る。

「キャリア」と「パート」出会うはずもなかった二人の奇跡の改革エンタテインメント!



野村聡(織田裕二)はK県庁のキャリア公務員。エリート意識を持った上昇志向丸出し男で、婚約者も地元大手建設会社の令嬢、と人生は順風満帆。今後は「特別養護老人施設建設」のビッグプロジェクトを足がかりに、更なるステップアップを狙っている。そのプロジェクトを前に、県政の目玉である民間企業との人事交流研修のメンバーに選出され得意満面。ところが、研修先はやる気のない三流スーパー「満天堂」。しかも、野村の教育係・二宮あき(柴咲コウ)は自分より年下のパート店員だった。それでも出世のためと意気込む野村だが、書類第一で融通の利かない公務員とお客様第一で現場主義のパートがうまくいくわけもなく、二人は事あるごとにぶつかってしまう始末。しかし、二人のそんなぶつかり合いが思わぬ奇跡を呼び起こしていく…。ベストセラーとなった桂望実の同名小説を原作に、映画版は、「その先の未来」——研修を終え県庁に戻った野村が県政の改革にも乗り出す姿を描く。

「行政改革は制度や組織を変えることじゃない。そこに生きる人間たちの意識を変えることなのです。」



映画『県庁の星』は挫折と再生の物語。エリート特有の奢りで何かを見失っていたキャリア官僚と日々の忙しさに何かを諦めていたパート店員。文化も立場も全くちがう二人が出会ってしまった化学反応が巻き起こす奇跡の改革物語でもある。スーパーや県政の改革を通して、大切な何かを見つけ出していく主人公たちの姿は、観る人の心の中にもきっと大きな改革を呼び起こすことだろう。ぜひこの『県庁の星』に皆さんの清き一票を宜しくお願いします。



2006.2.25 Sat. ROADSHOW

フジTV前・アクアシティお台場
シネマメディアージュ
☎ 03 (5531) 7878
通常料金での全席指定・定員入替制
<http://www.cinema-mediage.com>